

DIA DORA

ルームミラー型ドライブレコーダー
ND-Y153



取扱説明書 兼 保証書



このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は車載用ドライブレコーダー本体およびシステムに関する取扱説明書です。

- ご使用前には、本書をよくお読みの上、記載された内容にしたがって正しくご使用ください。
- 裏表紙の保証書に「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているか必ずお確かめの上、本書とともに大切に保管してください。

V.001

目次

はじめに

- 免責事項／使用前の注意 1
- 使用上の注意 2

製品内容

- 内容物 5
- 各部の名称 6

取り付け方法

- 取り付ける前に必ずお読みください 7
- 取り付け方 8
- 本体への接続
 - ・シガーソケットへの接続 9

基本操作説明

- 起動する～録画する、写真を撮る～終了する… 10
- 記録したファイルを再生する 14
- 設定をする 16
- Micro SDカード（別売）について..... 19
- 記録ファイルについて 20

トラブルシューティング

- 故障かな？と思ったら 21

本体仕様/アフターサービス

- 仕様 22
- 操作一覧 23
- アフターサービス 24

保証書

裏表紙

はじめに

免責事項/使用前の注意

【免責事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・本製品（ソフトウェア含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・本製品を使用中にデータ等が消失した場合でも、データなどの保証は当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・正常に取り付けられていない場合、本製品が落下することがあります。誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品ならびに車の異常は、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本製品で撮影した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・Micro SDカード内のデータ加工などによるデータ破損・紛失などは当社では一切の責任を負いかねます。Micro SDカードの紛失または使用者の不注意による損傷などは保証対象外となり、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・Micro SDカードの消耗に起因する故障、または損傷については当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。



安定的な動作のため、1～2週間に一度のMicro SD/SDHCカード（以下、Micro SDカードと表記します）のフォーマットをおすすめします。

Micro SDカードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいMicro SDカード（Class 6以上）に買い替えることを推奨します。

【ご使用の前に】

- ・取扱説明書および本製品の仕様に関して、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本書に掲載されているイラストはイメージであり、実際の景観とは異なる場合があります。
- ・本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたら、サポートセンターまでご連絡いただけますようお願いいたします。

はじめに

使用上の注意

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への人的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願い致します。

■ 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、「注意」しなければならぬ内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や温度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ず外して保管してください。

警告



ケーブル類は、運転操作の妨げにならないようにまとめてください。ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

事故・ケガの原因となります。



水、湿気、蒸気、ホコリ等が多い場所には設置しないでください。

事故・火災・感電・故障の原因となります。



本製品は運転操作や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。

事故・ケガの原因となります。



Micro SDカードを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。

誤って飲み込んだりケガなどの原因になることがあります。



本製品を分解・改造したり、衝撃を与えたりしないでください。

火災・感電・故障の原因となります。



本製品またはケーブルをエアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。

事故・ケガの原因となります。



本製品を医療機器の近くで使用しないでください。

電波により医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の場合、各機器のメーカー、医師に必ずご相談ください。



本製品に付属の部品以外は使用しないでください。

指定以外の部品を使用しますと、破損したり正常に設置できずに外れることがあり、危険です。



本製品のレンズ部を清潔にしてください。

本製品のレンズ部に異物またはステッカーなど視野を妨げるものがある場合には正常録画ができません。また、周りに物が置いてある場合にもガラスに反射して見える場合がありますので、周りには物を置かないようにしてください。



本製品の画面が映らない、音が出ない、異常な動作をするなど故障した状態のまま使用しないでください。

ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。事故・火災・感電の原因となります。



走行中は製品の操作をしないでください。

必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。



ヒューズの交換は規定容量の物を使用してください。

規定容量を超えるとヒューズを使用した場合、火災や故障の可能性があり危険です。

注意



適正温度以上の高温ならびに以下の低温で使用しないでください。

本製品は-10℃～60℃で正常に動作します。



一定以下の衝撃/事故では、イベント録画されない場合があります。

常時録画になります。衝撃感度の設定を変更してください。



取り付けはしっかり行ってください。

製品動作に問題を起こしたり脱落/落下する恐れがあります。



本製品を濡れた手で触らないでください。

感電やケガの原因となります。



本製品を拭くときにベンゼン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

製品に傷がつくことがあります。本製品を拭くときは柔らかい布を使って乾拭きをしてください。



本製品内部に異物や液体が入らないように気をつけてください。

故障の原因となります。

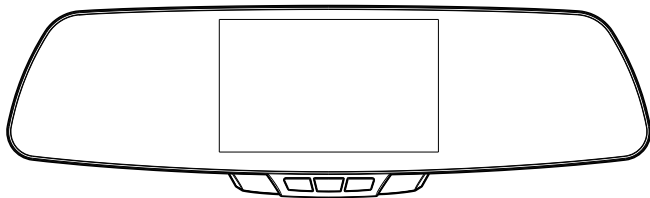


本製品は外国車や一部の車種では使用できない場合があります。

シガーソケットやルームミラーの形状により使用できない場合があります。

製品内容

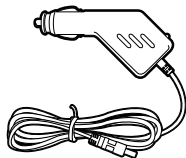
内容物



本体



取付バンド 2個
(※本体に装着済)



専用シガー電源アダプター
3.5m (DC12 / 24V)



ケーブル固定クランプ
(5個)



取扱説明書 兼 保証書
(本書)

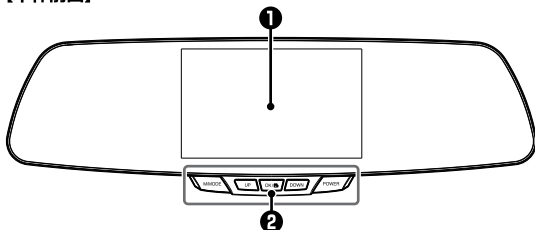
※内容物がすべて揃っていることを確認してください。

※本製品にMicro SDカードは付属されていません。録画等を行う場合、市販のMicro SDカードをご購入ください。
(8~32GBまでのMicro SDカード (class6以上) をご使用ください。)

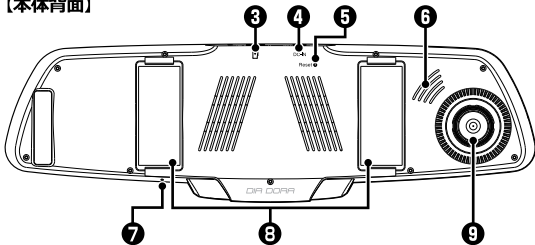
製品内容

各部の名称

【本体前面】



【本体背面】



- ① LCDモニター**
記録中の映像、設定内容などを確認することができます。
- ② 操作ボタン**
本体の操作や設定を行います。
- ③ Micro SDスロット**
記録用のMicro SDカード（別売）を挿入します。
- ④ 電源端子（DC-IN）**
専用シガー電源アダプターを接続します。
- ⑤ リセットボタン**
強制的に再起動する際に使用します。
- ⑥ スピーカー**
録画ファイルの音声や効果音が出ます。
- ⑦ マイク**
録画時に周囲の音を録音します。
- ⑧ 取付バンド**
純正のルームミラーに取付時に使用します。
- ⑨ カメラレンズ**
車両前方を撮影します。

取り付け方法

取り付ける前に必ずお読みください

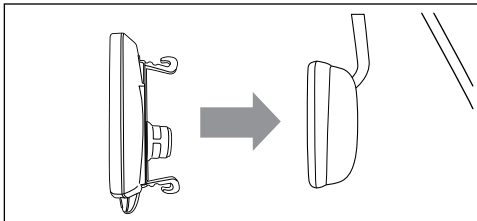
取り付け条件および注意事項

- 本製品は、取扱説明書にしたがって正しく取り付けてください。
誤った取り付けは、道路運送車両法違反となります。
- 純正ルームミラーの形状、または周辺の干渉物によっては取り付けできない場合があります。
- 本製品の鏡面に衝撃を与えないでください。
- 本製品の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置すると、誤動作を起こす可能性があります。
- 本製品の取り付けにより、サンバイザーが使用できない場合があります。
- 本製品が純正ルームミラーにしっかり装着されていることをご確認の上、走行してください。
- 本製品は純正ルームミラーに直接取り付けるため、振動により、ミラーが振れてしまうことや、純正ルームミラー自体が傾いてしまう場合があります。
- 本製品を装着すると、純正ルームミラーの防眩機能は使用できなくなります。
- 本製品は純正ルームミラーと視界の範囲が異なります。ご了承ください。
- 本機の周囲に他のものを配置しないでください。フロントガラスに映り込む可能性があります。
- 純正ルームミラーに取り付けるときに使用する取付バンドは、時間が経過すると劣化します。劣化すると製品の脱落／落下につながりますので、お近くのお取り扱い店で別売の取付バンドをお買い求めください。

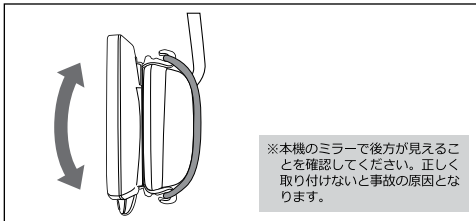
取り付け方法

取り付け方

①本機についている取付バンドを外して、純正ルームミラーに取り付けます。

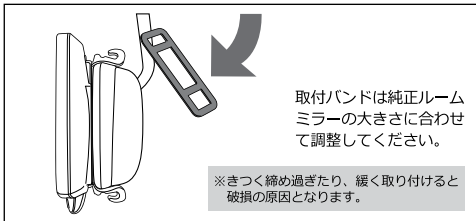


③本機のミラー角度を調整します。



※本機のミラーで後方が見えることを確認してください。正しく取り付けないと事故の原因となります。

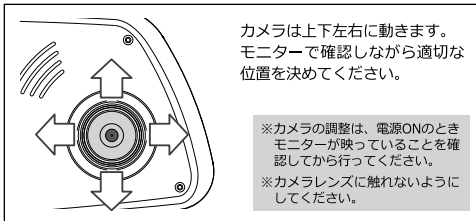
②純正ルームミラーの後方から取付バンドを取り付けます。



取付バンドは純正ルームミラーの大きさに合わせて調整してください。

※きつく締め過ぎたり、緩く取り付けると破損の原因となります。

④本機のカメラの角度を調整します。



カメラは上下左右に動きます。モニターで確認しながら適切な位置を決めてください。

※カメラの調整は、電源ONのときモニターが映っていることを確認してから行ってください。

※カメラレンズに触れないようにしてください。



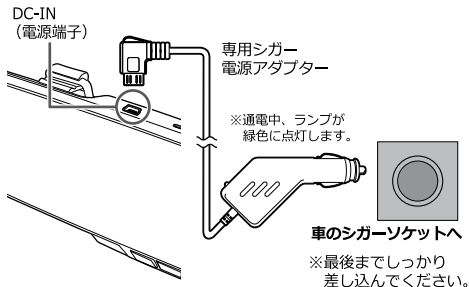
取り付けおよび角度の調整を行う場合、必ず純正ルームミラーを持ちながら行ってください。本機が外れたり、取付強度の弱い一部の車両（軽自動車やフロントガラス接着型の車など）の純正ルームミラーが破損するおそれがあります。

取り付け方法

本体への接続

シガーソケットへの接続

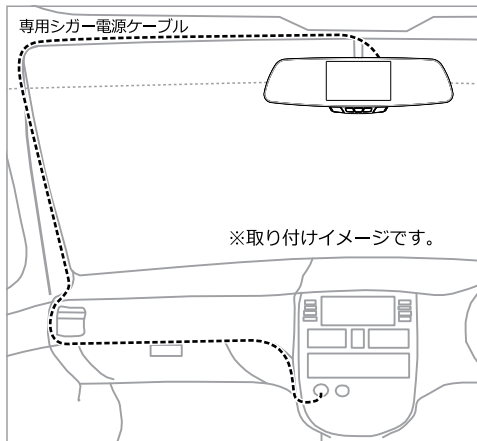
専用シガー電源アダプターを本体と車のシガーソケットにつないでください。（接続すると電源が入ります）



- ・シガーソケットの中に異物がないか確認してから、専用シガー電源アダプターを入れてください。
- ・本製品はDC12/24V車対応です。シガーソケットの形状（外国車等）によっては使用できない場合があります。

※付属の専用シガー電源アダプター以外の電源ケーブルは故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

ケーブルが視野の妨げや運転操作に支障がないように付属のケーブル固定クランプで固定してください。



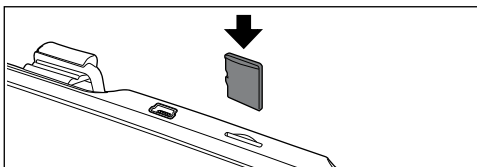
- ・走行中視野を妨げない位置に取り付けてください。
- ・走行中、落下しないようにしっかり取り付けてください。
- ・取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
- ・車種によっては、エンジンを切っても電源が切れない場合があります。その際は電源を切るか、車から電源ケーブルを取り外してください。

基本動作説明

起動する～録画する、写真を撮る～終了する

起動する

- ①本体上部のMicro SDスロットに、Micro SDカード(別売)を挿入します。



- ②専用シガー電源アダプターを接続します。(→ P.9)



- ③電源が入ると、モニターに起動画面が表示されます。

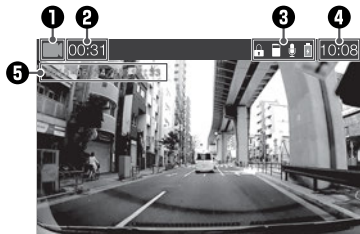


- ・車のACC ON/OFFに連動して電源が入ります。本体の電源ボタンでも電源のON/OFFができます。
- ・Micro SDカードが差し込まれていないと、「Micro SDカードが挿入されていません。カードを挿入してください。」と表示されます。



録画する

Micro SDカードが挿入された状態で本製品を起動すると、自動的に常時録画を開始します。



① 動画モード

動画モードでは  が表示されます。

② 録画時間

録画開始からの経過時間を表示します。

③ アイコン

録画中の本製品の状態を表示します。












④ 現在時刻

現在の時刻を表示します。

⑤ 日付表示





録画している映像に日付が反映されます。

【アイコン表示について】

項目	アイコン	説明
モード		動画モード
		静止画モード
		再生モード
		設定メニュー
ファイルの保護		ファイルが保護されている状態
音声録音		録音している
		録音していない
Micro SDカード		Micro SDカードが入っている
		Micro SDカードが入っていない
電池残量		電池残量を表示します。 (通電していないときに表示されます)
		通電中

録画中の操作方法




-  : 現在録画している映像を保護します。
-  : 録画を停止します。
-  : 音声録音のON/OFFを切り替えます。
-  : モニター表示のON/OFFを切り替えます。

録画を停止するには、中央の「OK/」ボタンを押します。

録画が停止すると、録画時間の表示が消えます。



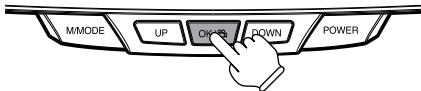
録画している映像を保護すると、 アイコンが表示されます。
(※録画中はファイルの保護解除ができません。)

録画中に保護したファイルは、Micro SDカード内の「DCIMA」フォルダに保存されます。

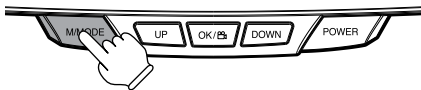
(その次の録画ファイルは自動的に保護解除されます。)

静止画モードを表示する

- ① 本体の電源がONになっていることを確認します。
録画中の場合は、「OK/⊞」ボタンを押して録画を停止します。



- ② 「M/MODE」ボタンを1回押します。



📹 → 📷 の順に切り替わります。

- ③ 静止画モードに切り替わると、画面左上のアイコンが 📷 に変わります。

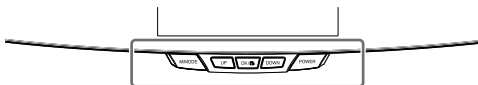



- 1 静止画モード**
静止画モードでは 📷 が表示されます。
- 2 アイコン**
撮影中の本製品の状態を表示します。
- 3 現在時刻**
現在の時刻を表示します。
- 4 日付表示**
撮影した画像に日付が反映されます。



M/MODEボタンを短押しすると、
「動画モード」→「静止画モード」→「再生モード」
の順にモード切替を行います。

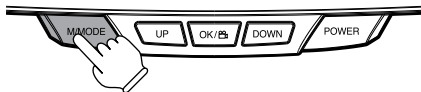
静止画モードの操作方法




 : 現在表示している被写体を撮影します。

動画モードに切り替える

① 「M/MODE」 ボタンを 2 回押します。



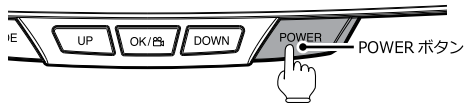
 →  →  の順に切り替わります。

② 動画モードに切り替えると、画面左上のアイコンが  に変わります。



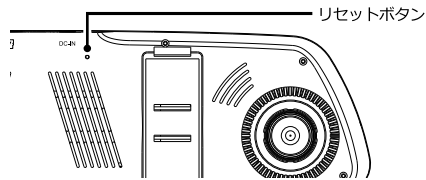
電源を切る

- ① 車のエンジンを切ったり、シガー電源アダプターを抜くと、10秒後に終了画面が表示されて電源が切れます。
- ② 「POWER」 ボタンを長押しすると、終了画面が表示されて電源が切れます。



【リセットする】

ボタンを押しても反応しない／画面がフリーズしてしまったなど、本体が動作しなくなったり誤動作を起こしたりした場合、本体背面のリセットボタンを押して再起動を行います。

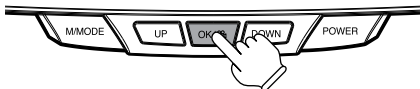


基本動作説明

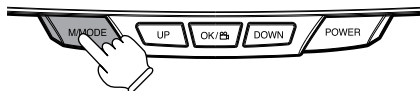
記録したファイルを再生する

再生モードを表示する

- ① 本体の電源がONになっていることを確認します。
録画中の場合は、「OK/⏸」ボタンを押して録画を停止します。



- ② 「M/MODE」ボタンを2回押します。



📹 → 📷 → ▶ の順に切り替わります。

- ③ 再生モードに切り替わると、画面左上のアイコンが ▶ に変わります。



- 1 再生モード**
再生モードでは ▶ が表示されます。
- 2 アイコン**
録画/写真撮影したときの状態を表示します。
- 3 現在時刻**
現在の時刻を表示します。
- 4 日付表示**
録画/写真撮影したときの日付が表示されます。
- 5 ファイル名**
再生しているファイル名が表示されます。

・再生モードでは、動画ファイル/静止画ファイルが時系列順に表示されます。

再生モードの操作方法

【ファイルを再生する】



- ① 「UP」「DOWN」ボタンを使って、再生したいファイルを選択します。



- ② 「OK/」ボタンを押すと選択したファイルがはじめから再生されます。再生中にもう一度押すと、一時停止します。



- ③ 「M/MODE」ボタンを押すと、再生リストに戻ります。



【早送り／巻戻し】

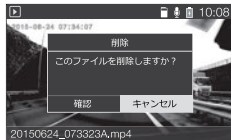
再生／一時停止中、次の操作ができます。

- UP** : 短押しすると2秒早送ります。
- DOWN** : 短押しすると2秒巻戻します。

【ファイルを削除する】




- ① 「UP」「DOWN」ボタンを使って、削除したいファイルを選択します。



- ② 「M/MODE」ボタンを長押しすると、「このファイルを削除しますか?」と確認画面が表示されます。「UP」「DOWN」ボタンで「確認」を選択して、ファイルを削除します。



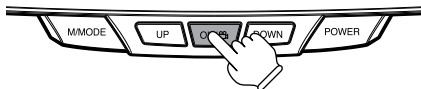
保護されたファイル  は再生モードで削除できません。Micro SDカードをフォーマットするか、パソコンなどを使用することで削除することができます。

基本動作説明

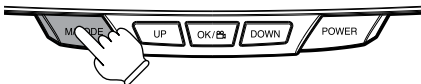
設定をする

設定メニューを表示する

- ① 本体の電源がONになっていることを確認します。
録画中の場合は、「OK/⏏」ボタンを押して録画を停止します。



- ② 「M/MODE」ボタンを長押しします。



- ③ 下図のように、設定メニュー画面が表示されます。








※再生モード中に「M/MODE」ボタンを長押ししても、設定メニューには移動しません。別のモードにしてから操作してください。

項目	説明
動画解像度	録画時の解像度を設定します。 1920*1080p (25fps) 【初期値】 1280*720p (25fps)
静止画解像度	写真撮影時の解像度を設定します。 1M (1280*720 ピクセル) 【初期値】 2M (1920*1080 ピクセル) 5M (2560*1920 ピクセル) 8M (3264*2448 ピクセル)
録画時間	1 ファイルあたりの録画時間を設定します。 1分 【初期値】 3分 5分
電源ON時に録画開始	Micro SDカードが挿入された状態で電源がONになったとき、自動で録画を開始します。 (【初期値】 はON)
自動LCDオフ	録画開始から時間が経過すると、LCDを自動的にオフにします。 10秒 【初期値】 20秒 (LCDが消えている時、いずれかの) ボタンを押すと表示されます。 30秒 常時オン (LCDがオフになりません。)
音声録音	音声録音のON/OFFの切り替えをします。
衝撃感度	Gセンサーによる衝撃感度の調整をします。 低 中 【初期値】 高 設定しない
日付設定	現在の日付と時刻を設定します。(→P.17)

言語	日本語、英語を選択できます。
日付表示	録画もしくは写真撮影時、画面に時刻を表示されて、保存されたファイルに反映されます。 〔初期値〕はON)
SDフォーマット	Micro SDカードをフォーマットします。 (→P.18)
設定のリセット	本製品をご購入時の設定に初期化します。
ファームウェア情報	本製品のファームウェア情報を表示します。

基本的な操作方法



-  : 動画モード → 静止画モード → 再生モードに切り替わります。
-  : 項目を上移動したり、設定値を増加します。
-  : 項目の決定を行います。
-  : 項目を上移動したり、設定値を下げます。
-  : モニター表示のON/OFFを切り替えます。

項目にチェック を入れたいときは、選択した項目で「OK/ENTER」を押します。



チェック を入れると、その項目がONになります。チェックを外したいときも同様に「OK/ENTER」を押します。

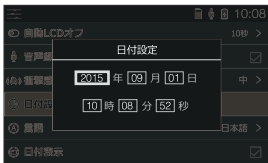
日付設定をする

現在の日付と時刻を設定します。



- ① 設定メニューから「日付設定」を選択します。

②現在の時刻に表示を合わせます。



選択中の日時は青枠で囲まれます。

設定した時間は録画や写真撮影のときに表示されます（日付表示がONになっているときに有効です）。

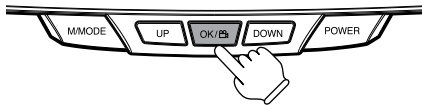


③「OK/⌂」ボタンを押すと設定を完了し、メニュー画面に戻ります。

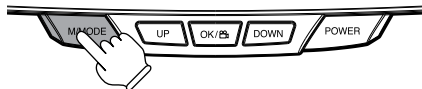
Micro SDカードのフォーマット

①本体の電源がONになっていることを確認します。

録画中の場合は、「OK/⌂」ボタンを押して録画を停止します。



②「M/MODE」ボタンを長押しして、設定メニュー画面を開きます。



③設定メニューから「SDフォーマット」を選択します。



④「Micro SDカードをフォーマットしますか？」と表示されるので、「確認」を選択します。

⑤Micro SDカードがフォーマットされます。

- ・本機で初めてMicro SDカードを使用する場合、必ずフォーマットをしてください。
- ・Micro SDカードをフォーマットすると、全てのファイルが削除されますので、事前にパソコンにコピーしておくことをおすすめします。

基本動作説明

Micro SDカード（別売）について

Micro SDカードの取り扱い方



- ・ Micro SDカードを別途ご用意ください。
- ・ Micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。
- ・ 本製品は8GB～32GBまでのMicro SDカード(Class 6以上)に対応しています。

※必ずClass 6以上を使用してください。

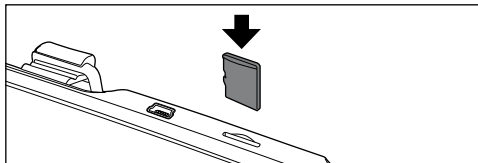
※製品の性質上、全ての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。

- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- Micro SDカードに強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。
- データの入っているMicro SDカードを接続する場合は、不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- 初めてMicro SDカードを使用する場合には、最初に必ずフォーマット(FAT32)をしてください。
- 安定的な動作のため、1～2週間に一度のMicro SDカードフォーマットをおすすめします。
- Micro SDカードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいMicro SDカードに買い替えることを推奨します。

Micro SDカードの入れ方/出し方

【Micro SDカードの入れ方】

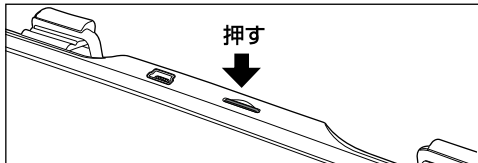
Micro SDスロットは本体上部に設置されています。本製品の電源が切れていることを確認し、Micro SDスロットにMicro SDカードを差し込みます。



※Micro SDカードの向きに注意してください。

【Micro SDカードの出し方】

本製品の電源が切れていることを確認し、Micro SDカードの中央部を押して、Micro SDカードを取り出します。



※Micro SDカードの飛び出しにご注意ください。

データについて

記録ファイルについて

Micro SDカードの録画時間目安

下記に表示された録画時間は該当の動画モード／静止画モードの最大値で計算されたものであり、実際とは多少異なります。

【録画時間の目安】

解像度 1920*1080p、25fpsで最大約400分録画することができます。解像度を下げても録画時間は変わりません。

【撮影枚数の目安】

解像度 8M (3264 × 2448 ピクセル) で最大約1,140枚撮影できます。(1枚あたり約1.4MB計算)

※Micro SDカード16GB、Class 6を使用した場合。
※H.264 Encoding

常時録画ファイル

起動してから終了するまで録画した映像ファイルです。

- 1ファイルあたりの録画時間は1分、3分、5分に設定できます。
- 録画ファイルはMicro SDカード内の「DCIMA」フォルダに【日付】_【時刻】.mp4という形式で保存されます。
- 容量が不足すると一番古いファイルから上書きして保存します。保護されたファイルには上書きされません。

イベント録画ファイル

Gセンサーが一定以上の衝撃を感知したり、録画中に「M/MODE」ボタンを押すと、イベント録画ファイルとして保存、保護されます。

- 1ファイルあたりの録画時間は常時録画に連動します。
- 録画ファイルはMicro SDカード内の「DCIMA」フォルダに、【日付】_【時刻】_SOS.mp4という形式で保存されます。
- 録画ファイルは保護された状態で保存されます。ファイルを削除したい場合は、Micro SDカードをフォーマットするか、パソコンなどを使って削除してください。(→P.18)
- 容量が不足すると、「Micro SDカードの空き容量がありません。」とメッセージが表示されます。別のMicro SDカードに取り替えるか、大事なファイルはパソコン等にコピーしてからフォーマットを行ってください。

静止画ファイル

- 静止画ファイルはMicro SDカード内の「PHOTO」フォルダに【日付】_【時刻】.jpgという形式で保存されます。
- 画像サイズ(解像度)は以下のように変更できます。

8M:	3264 × 2448 ピクセル
5M:	2560 × 1920 ピクセル
2M:	1920 × 1080 ピクセル
1M:	1280 × 720 ピクセル

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

症 状	処 置	参考頁
電源が入らない	専用シガー電源アダプターが正しく接続されているかご確認ください。	9ページ
	シガーソケットの内部が汚れていたり、異物がないかご確認ください。	
	専用シガー電源アダプターの内部のヒューズが切れていないかご確認ください。もし切れている場合、同容量のヒューズに交換するかサポートセンターまでご連絡ください。	
映像録画ができない	Micro SDカードをご確認ください。Micro SDカードは消耗品ですので長期間使用した場合、正常に動作しない場合があります。	19ページ
	Micro SDカードをフォーマットしてください。	18ページ
音声録音ができない	音声録音設定がONになっているかご確認ください。	16ページ
	本体のマイク部に異物がないかご確認ください。	
Micro SDカードに保存できない	Micro SDカードをフォーマットしてください。	18ページ
	Micro SDカードがしっかりと差し込まれているか確認してください。	19ページ
映像が汚い	カメラレンズまたはフロントガラスをきれいに拭いてください。	
LCDが表示されない	自動LCDオフが設定されていないかご確認ください。	16ページ

上記で問題が改善しない場合、または部品の追加購入について

エンブレイス・デジタルサポートセンター **0570-005-051** までご連絡ください。

本体仕様/アフターサービス

仕様

仕様




サイズ/重量	約 (W)320 ×(H)95 ×(D)15 mm (突起、レンズ部を除く) / 約 310 g
記録媒体	8~32GB Micro SDカード (Class 6以上、別売)
鏡面	平面型
カメラ	130万画素 Full HD 対角 120° / 水平 90° / 垂直 50° 1920*1080P 25fps / 1280*720P 25fps
音声	マイク、スピーカー内蔵
Gセンサー	3軸Gセンサー
入力電源	DC12V / 24V に対応
シガー電源アダプター ヒューズ	ガラス管ヒューズ (6mm×30mm) 2A
消費電流	最大 1210mA (5V)
動作温度	-10℃ ~ 60℃
録画	常時録画 (1分、3分、5分) イベント録画 (録画時間: 常時録画に連動) エンジン ON/OFF に連動して記録
動画ファイル形式	MP4 (ビデオ: H.264、オーディオ: AAC)
静止画ファイル形式	JPG (8M、5M、2M、1M)
インターフェース	5インチ 液晶ディスプレイ

※一般の動画プレーヤーでも再生できます。

MP4 (ビデオ: H.264、オーディオ: AAC) が再生可能なプレーヤーが必要です。

本体仕様/アフターサービス

操作一覧

	動画モード		静止画モード	再生モード	設定メニュー
	録画中	録画待機中			
 M/MODE ボタン	短押し： 現在録画している映像を保護します。	短押し： 静止画モードに切り替わります。 長押し： 設定メニューが開きます。	短押し： 再生モードに切り替わります。 長押し： 設定メニューが開きます。	短押し： 動画モードに切り替わります。 長押し： 選択したファイルを削除します。	短押し： 動画モードに切り替わります。
 UP ボタン	-	-	-	短押し： 前のファイルに移動します。	短押し： 上の項目に移動したり、値を増加させます。
 OK/ENTER ボタン	短押し： 録画を停止します。	短押し： 録画を開始します。	短押し： 被写体を撮影します。	短押し： 録画ファイルを再生します。	短押し： 選択した項目の決定をします。
 DOWN ボタン	短押し： 音声録音の ON/OFF を切り替えます。	短押し： 音声録音の ON/OFF を切り替えます。	-	短押し： 次のファイルに移動します。	短押し： 下の項目に移動したり、値を減少させます。
 POWER ボタン	短押し： モニター表示の ON/OFF を切り替えます。 長押し： 電源を切ります。				

※長押しは、各ボタンを約2秒ほど長めに押すことを示します。

※上記一覧は基本操作のみを示しています。詳細な操作方法は該当するページをご参照ください。

本体仕様/アフターサービス

アフターサービス

保証について

本製品の保証期間はご購入後1年間です。

保証期間中は保証規定に従って修理させていただきます。

保証期間外でも修理により性能が維持できる場合はお客様のご要望により有償修理させていただきます。

修理に関するご相談窓口

受付時間をご確認の上、エンブレイス・デジタルサポートセンターにご連絡ください。

- アフターサービス及び製品に関するお問い合わせは
「エンブレイス・デジタルサポートセンター」までお願いします。

0570-005-051 平日 午前10時から午後5時まで
(土日祝祭日、年末年始を除きます)

休日前後は電話がつながりにくい場合があります。

その際は時間をおいてからおかけ直しいただきますようお願い致します。

アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、保証期間内外を問わず、お客様のご負担となります。

販売元：株式会社エンブレイス